

5. 学生の意見と大学からの回答

区分	意見	大学からの回答
初めての外国語	履修案内に書かれている“視野を広げるために”第2外国語の履修を勧めるのであれば、1年では不十分だと思う。来年度以降も継続して受講したいので、この続きの形で、「農学部などの時間割とかぶらないように(専門に入っても履修できるように)開講してほしい。	「初めての外国語」のステップアップを希望する人については、法文学部人文学科において、他学部履修を受け容れていますので、そちらでの履修を検討してください。ただ時間割については、全学的に非常に過密であるため、ご希望のような時間帯の設定は不可能です。人文学科での履修の際、夜間主の時間帯を選ぶことを検討してみたいかがでしょうか。
物理学実験	難解な数式を理解させるためには、もっと時間をとって指導する必要があるのではないのでしょうか？15時間に1実験は少し多いと感じました。	テキストには現象や原理を説明するために方程式などが詳しく記載されていますが、実験では数式の理解にだけ重点を置いているわけではありません。様々な装置の扱い方や測定方法を自らの経験を通じて体得することも大事なことです。偏りなく経験するためにテーマが多くなっているのでしょう。なお、実験テーマの数や内容は専門科目を学ぶために必要なものを各学科で決められています。テーマ選択のポリシーはそれぞれの担当教員にお尋ねください。
ティーチングアシスタント	TAが眠りだすのをどうにかしてほしい。	しっかりと指導いたします。
英語	テストなどの重要事項は日本語でやってほしい。英語ができないと何言っているかわからない。	英語の授業では、教員や他の学生が話す英語を聞き取り、理解できることは重要な能力だと考えています。ときには難しく感じることもあるかもしれませんが、そのような場合は教員や他の学生に積極的に質問するようにしてください。もちろん、テストや成績評価に関する情報は大切ですから、授業の中でも繰り返しわかりやすく説明するように心がけます。

その他プラス部分についてのコメント

いろいろと考えさせられました。今まで私は一つの観点の、一つの主観からしか物事を見られなかったような気がします。それが、少し変化した感じがしました。これをこれからの大学生活で活かしていきたいです。きっとどの学問分野でも役立つと考えています。
この授業を受けたことで、日本語の大切さを感じることができ、理系の学生たちの日本語能力を向上させる意欲を与えてくれたと感じた。
今回手話を勉強できてよかった。以前から興味があったが、機会が得られず、始められなかったが、良い機会になった。まだまだ不十分だが、今後医療従事者になれる時には、思い出して良い医師になりたいと思う。
先生の熱意がすごく伝わってくる授業だった。私も真剣に考えることができたし、これから社会に出て行く上で起こるであろう問題も分かってきた気がする。これから先、とても役立つ授業であったと思う。
前学期にも環境についての授業(法文学部の先生)をとったのですが、今回は農学部の先生ということで、理論だけでなく実際に踏み込んだお話を聞くことができてよかったです。視野が広がりました。
質問をしたら詳しく丁寧に教えてくださったのが良かったです。また、一人の学生の質問としてとらえ、次回の授業のとき全員に教えていたところも良かったです。
難しい内容だと思っけていても、講義を受けている間に引き込まれてしまっているとても教え方の上手な先生でした。
後々で本などを買って、自主学習できるような授業形態は高く評価できると思う。今までの英語の中で教科書を一番上手く活用できていたと思う。